

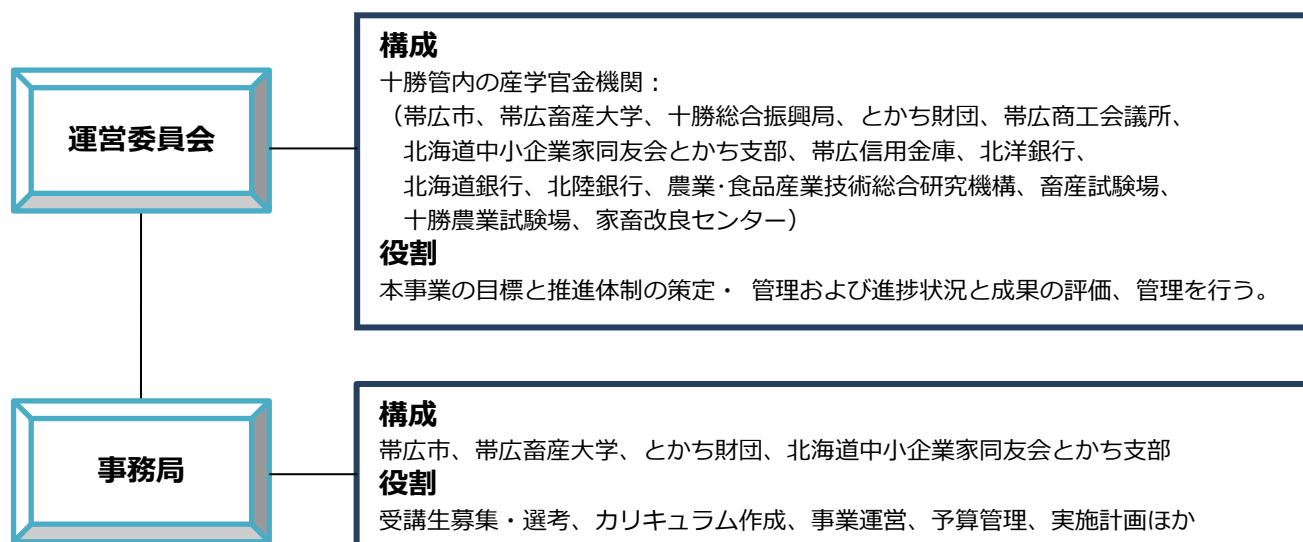
令和3年度 フードバレーとかち人材育成事業 事業報告書（概要版）

1.事業経緯

本事業は、平成19年度～23年度に実施した「地域再生人材創出拠点の形成『十勝アグリバイオ産業創出のための人材育成』」の実績を引き継ぎ、平成24年度より、帯広市・国立大学法人帯広畜産大学の共同事業として実施している。その目的は、チャレンジ精神等をもって、企業経営、異業種参入、起業化、地域の経済発展に寄与する「リーダーシップ」を発揮する人材を育成することであり、十勝管内の産学官金の各機関によって組織された運営委員会が事業を運営している。

令和3年度は、ビジネスコース、農業生産者コース、農業経営者コースの3つのコースを実施するとともに、特別講習を実施した。いずれの講習会もZoom会議システムにより実施し、一部の講習会は会場での参加とZoomによる2本立ての開催とした。なお、当初予定していた食品有害微生物講習（初級）は、3月の新型コロナウイルス感染拡大によって対面実習が困難になったことから中止とした。

① 事業運営体制



② 研修コースの概要

コース	概要
ビジネスコース	新事業へのチャレンジや企業活動の効率化、競争力向上に必要な基礎的・応用的知識を習得することを目的として、基礎編「地域産業活性化に向けた経営論・実習」及び応用編「企業戦略論・実習」の2つのプログラムを実施
農業生産者コース	農業者、支援団体、農業関連企業のニーズに合わせて開講 GAP(農業生産の工程管理)に関するセミナーを実施
農業経営者コース	農畜産業における法人化に伴う事業承継、労務管理等の課題解決に向けて、事例を通したセミナーを実施
特別講演・講習	食・農畜産業に関する最新の話題や技術を紹介するとともに、本事業における取り組みや成果等を周知することを目的として、広く一般市民を対象としたセミナー・実習等を実施
修了生フォローアップ	研修終了後に修了生の事業化や、課題解決の支援

2.事業実績

コース・講習名	実施期間	実施時間	受講料	募集定員	受講者数	内社会人 内学生	修了者数	内社会人 内学生
ビジネスコース								
地域産業活性化に向けた経営論	R3.6.22～ R3.8.10	2.5時間×8講	20,000円	10名	26名	9名 17名	22名	8名 14名
企業戦略論	R3.10.5～ R3.12.7	3時間×8講	20,000円	10名	11名	3名 8名	11名	3名 8名
食品安全管理コース								
食品有害微生物講習（初級）	R4.3.9～ R4.3.11	7時間×3日	20,000円	10名	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
農業生産者コース								
GAPセミナー 第1回 「GAP 概論」	R3.12.16	3時間	無料	30名	18名 (1名)*	18名 -	-	-
GAPセミナー 第2回 「総合的病害虫管理」	R3.12.17	4.5時間	5,000円	30名	6名 (2名)*	6名 -	4名	4名 -
GAPセミナー 第3回 「HACCP 構築手法～畑作編～」	R4.1.18～ R4.1.19	6.5時間×2日	20,000円	10名	2名	2名 -	2名	2名 -
農業経営者コース								
農業経営者セミナー 第1回 講師 竹川 博之 氏	R3.11.17	1.5時間	3,000円	40名	13名 (5名)*	13名 -	全4回参加者を修了認定とし、2名が修了。	2名 -
農業経営者セミナー 第2回 講師 藤井雄一郎 氏	R3.11.29	1.5時間	3,000円	40名	14名 (5名)*	14名 -		
農業経営者セミナー 第3回 講師 外崎 裕康 氏	R3.12.1	1.5時間	3,000円	40名	9名 (4名)*	9名 -		
農業経営者セミナー 第4回 講師 西田 武弘 講師 宮竹 史仁	R3.12.8	2.5時間	3,000円	40名	20名 (4名)*	20名 -		
特別講習								
AI活用セミナー (入門編 第2回)	R4.1.28	2時間	無料	30名	20名 (3名)*	20名 -	-	-
SDGsを始める (SDGsを地域で取り組もう！)	R4.2.8	2時間	無料	30名	29名 (1名)*	29名 -	-	-
	R4.2.15	2時間	無料	30名	20名 (1名)*	20名 -	-	-
報告会								
令和3年度 報告会	R4.3.26	1.5時間	-	-	16名 (4名)*	13名 3名	-	-
合計					204名	176名 28名	41名	19名 22名

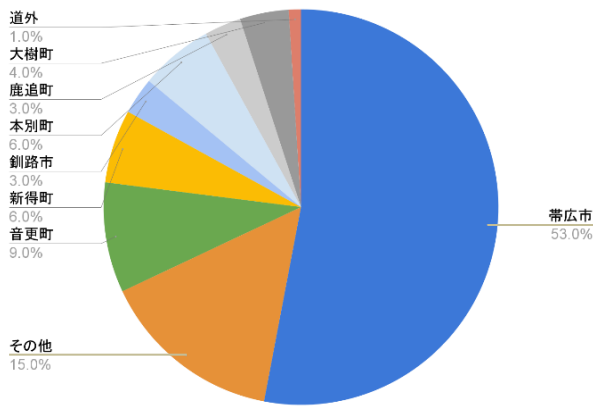
* () 内の人数は帯広畜産大学・帯広市関係者および事務局関係者の受講者数

修了生フォローアップ		
令和3年度修了生	個別対応	2件相談を受け、対応中

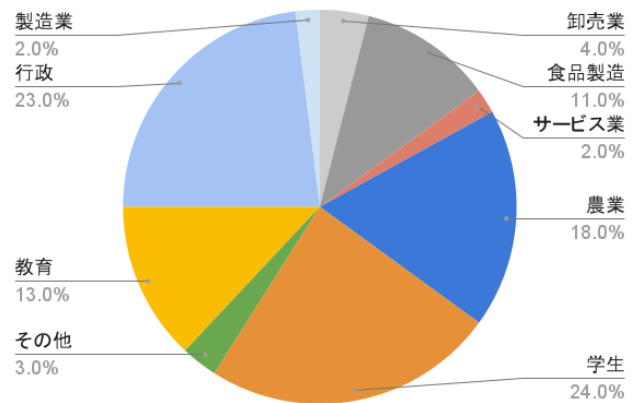
3.有料講習の分析

・受講参加企業・団体 : 37

参加企業・団体の住所（延べ人数）

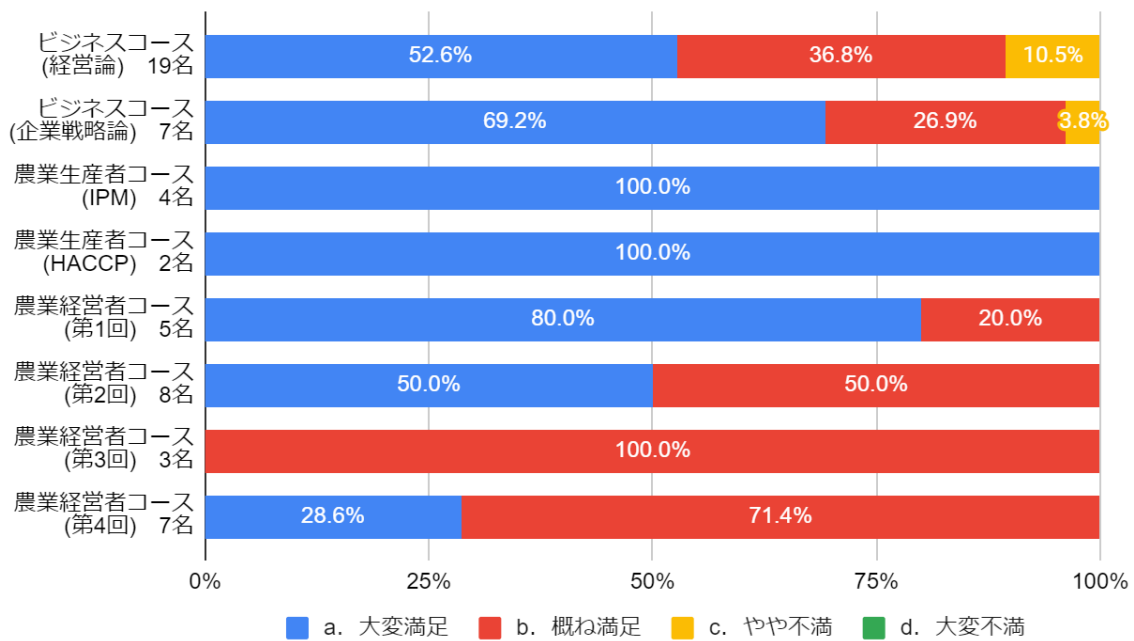


参加企業・団体の業種（延べ人数）



資料 1.有料講習アンケート結果

・各コースの満足度（対象者：各コース受講生 回答者数：コース名に併記）



資料 2. 修了生の活動状況（新聞記事および事務局に寄せられた情報より抜粋）

<事例 1> 株式会社ミートピア 鈴木 勝治（令和 2 年度修了生）

- ・味付け羊肉「社長の成吉思汗」を道のアンテナショップ「北海道どさんこプラザ有楽町店」で販売。10月の売り上げ 1 位になるなど人気が高まっている。これまで市内焼き肉店を顧客として販売してきたがコロナ禍の影響で売り上げが低下したことから、今年から一般向け販売を開始している。

<事例 2> 元陸別町地域おこし協力隊 種を育てる研究所（タネラボ）

日向 優（令和 2 年度修了生） 日向美紀枝（令和元年度修了生）

- ・地域の潜在力を引き出し、活性化に寄与したとして農林水産省から今年度の「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」個人部門で優秀賞に選ばれた。
- ・北見市内の老舗製麺会社「ツムラ」と連携し、薬膳うどんを商品化した。地域の人でも利用できる「ツムグラボ」で提供している。

<事例 3> 株式会社丸勝 牛腸 健司（平成 30 年度修了生）

- ・「十勝ロイヤルマンガリツァ豚」のブランド化の取り組みの一環として、通販サイトに引き続き、藤丸百貨店においてウイナーソーセージ、ペースト状のエリットなど 6 種類の加工品の販売を開始した。

<事例 4> ナカイチ・アジア・ビジネス 中村 真也（平成 29 年度修了生）

- ・東日本大震災で事故があった福島第一原発近郊地域の経済復興を支援しようと現地の事業者と新会社「福島 311」（本社福島県川内村）を令和 3 年 3 月 11 日に設立した。通販サイト「こでらんにえ市場」を開設し取り組みを開始している。

<事例 5> 元浦幌町地域おこし協力隊 株式会社 ciokay 森 健太（平成 29 年度修了生）

- ・SDGs（持続可能な開発目標）の視点から人や地球にやさしいコスメを表彰する「サステイナブルコスメアワード 2021」で、製品部門の審査員賞を受賞した。

<事例 6> Pizza カチバル 田畑 正仁（平成 28 年度修了生）

- ・ピザに使うモッツアレチーズの製造を 4 月から始めたのを機に、リコッタチーズの製造も開始した。リコッタチーズを使用したイタリア発祥のスイーツ「カッサータ」の販売を開始している。

<事例 7> 前田農産食品合資会社 前田 茂雄（平成 28 年度修了生）

- ・斬新な発想で最先端の農業に取り組む企業・団体・個人を表彰する「農業イノベーション大賞 2021」の優秀賞に前田農産食品合資会社が選ばれた。

<事例 8> ノブキッチンカフェ 梅安 信子（平成 27 年度修了生）

- ・梅安氏が経営する十勝産食材の健康料理を提案する「ノブキッチンカフェ」は、「種を育てる研究所」（タネラボ）日向 優（令和 2 年度修了生）にコラボを呼びかけ、「わたしをめぐるおうぎ葉茶」を商品化した。

<事例 9> 株式会社エイムカンパニー 佐藤 慎吾（平成 27 年度修了生）

- ・市内中心部に、「しほろ海山市場」（土幌町）星屋洋之社長とコラボし、フルーツサンド専門店を開設した。エイムカンパニーが経営する「大地はドラムと優しい麦」の食パンと星屋社長が選ぶフルーツによるコラボサンドが話題になっている。

<事例 10> 有限会社中田食品 貴戸 武利（平成 25 年度修了生）

- ・製造の過程で発生する余剰豆乳を利用し、新商品の充填豆腐「ちょびぬき」を販売開始した。これまで廃棄していた豆乳を利用した商品で、使用する豆乳の濃度は 12% と通常より濃いめ。販売は不定期で、廃棄物を少なくするという視点からの商品であることを PR している。

資料 3. 会議開催状況

運営委員会

第 1 回 令和 3 年 5 月 24 日（月）（書面会議）

1. 議事

議案第 1 号 令和 2 年度収支決算について

2. 令和 3 年度 年間予定（案）について

事務局会議

第 1 回 令和 3 年 5 月 10 日（月）（持ち回り会議）

議題：1. 令和 2 年度 事業報告書について

2. 令和 3 年度 年間予定について

3. ビジネスコース「地域産業活性化に向けた経営論」（基礎編）募集要項について

第 2 回 令和 3 年 7 月 26 日（月）（持ち回り会議）

議題：1. ビジネスコース「企業戦略論」（応用編）募集要項について

第 3 回 令和 3 年 10 月 1 日（金）

議題：1. 農業経営者コース「農業経営者セミナー」の開催について

2. 農業生産者コース「GAP セミナー」の開催について

3. 次年度セミナー内容の提案について

第 4 回 令和 3 年 12 月 23 日（木）

議題：1. 「地域を彩る食物語」の参加について

2. 特別講習「AI セミナー」の開催について

3. 特別講習「SDGs を考える（SDGs を始めよう!）」の開催について

4. 食品安全管理コース「食品有害微生物講習（初級）」の開催について

5. 令和 3 年度報告会の開催について

第 5 回 令和 4 年 3 月 25 日（金）

議題：1. 令和 3 年度 事業報告書（概要版）について

2. 令和 4 年度 共同事業計画書について